

## 野田市農産物直売所指定管理者候補者 選定委員会（フォローアップ）会議録概要

開催日時 平成29年2月15日（水）午後4時から午後4時25分まで  
開催場所 市役所 5階 512会議室  
出席委員 副市長（委員長）、総務部長（副委員長）、企画財政部長、行政管理課長、  
管財課長、自然経済推進部長、農政課長  
欠席委員 無し  
事務局 農政課、行政管理課

### 1 開会

＜委員長より開会の言葉＞

### 2 議事

平成28年度（4月～12月）ゆめめぐり野田業務報告書及び平成29年度ゆめ  
めぐり野田業務計画書の審査について

＜事務局より平成28年度（4月～12月）ゆめめぐり野田業務報告書及び平成2  
9年度ゆめめぐり野田業務計画書について一括して説明＞

＜審議の概要＞

○業務報告書1ページ施設の効用①サービス向上のための取組状況について、  
加工品に関する衛生管理はどのようにしているか。

→各加工品生産者は、各々保健所に登録している施設で加工を行っており、加工品  
に関する衛生管理についての問題はないと認識している。

○業務報告書2ページ①個人情報保護のための取組について、個人情報を外部に  
持ち出すことはあるか。また、持ち出すことがある場合、取り扱いマニュアルは  
あるか。

→野田市農産物直売所運営組合が定めた個人情報保護マニュアルがあり、第三者  
へ情報提供は原則行っていない。しかし、金融機関への振り込み業務においては、  
マニュアルに従い個人情報を使用している。

○業務報告書12ページの収支状況報告書（支出）について、広告宣伝費が予算  
500,000円に対し、決算見込が744,474円、包装消耗品費が予算1,200,000円に  
対し、決算見込が2,901,553円となっている理由は何か。

→広告宣伝費については、広告掲載料とポイントカード利用の件数がともに増加し  
ているため、それに伴い決算見込が予算より増額となっている。

また、包装消耗品費については、今年から郵便局を通じて販売していた枝豆のゆうパックを事業に組み入れたため、その送料や発送費を含んだことにより、決算見込が予算よりも倍に近い金額となっている。

○業務報告書 10、13 ページ施設の利用状況報告、自主事業報告について、  
28 年度売上金額のうち、組合仕入分 (19,536,614 円) と 13 ページの仕入販売収入の 22,395,578 円との差は何か。

→組合仕入分については、店舗のみでの販売をした総合計の額ですが、仕入販売収入については、店舗のみ販売額のほかにゆうパックでの販売、出張販売の売上を含めた額であるため、金額に差が出ている。

○業務報告書 13 ページ自主事業報告について、仕入販売の仕入先の主なところはどこで、どのようにして選定しているか。

→開所当初より、目吹の地元業者である西野青果から仕入れている。

選定理由としては、野田市の農産物直売所ということもあり、地元業者から仕入れることを優先したため。

○業務報告書 12 ページの収支状況報告について、28 年度の収支の決算見込からして、昨年と比べると利益としてあまり黒字にならないように予想されるが、今後利用料金を 15 % から引き下げるということは考えられるのか。

→利用料金 15 % は条例で規定した法人の運営費であり、これにより法人は、毎年若干の黒字を計上している状態である。15 % を減じることが利用者により安く販売できるほか、生産者の利益の向上に繋がる反面、直接的に法人経営に関わる事となるため、収支の状況を注視しながら慎重に検討する必要がある。

○業務報告書 8 ページ②破損及び修繕の実施状況、12 ページ収支状況報告の支出について、8 ページでは修繕等はなかったとして記載がないが、12 ページの修繕費で 27,700 円の支出をしているのはなぜか。

→夏頃に自動販売機の電源移設工事を行ったが、その際にかかった経費を修繕費から支出している。しかし、あくまでも移設工事であり修繕工事ではないため、8 ページには記載していない。

○業務計画書 8 ページ収支計画について、最近スーパーのレジ担当の人件費が上昇しているようにも感じているが、どのように認識しているか。

→直売所の理事会でも、時給単価については課題として現在議論されている。

今後、定年退職者が増え、新規の採用も見込まれるため、ご指摘のとおり人材確保の意味でも、新年度においては時給単価について視野に入れて検討していきたいと考えている。

<審議の結果>

平成２８年度（４月～１２月）ゆめあぐり野田業務報告書及び平成２９年度ゆめあぐり野田業務計画書について、承認

３ 閉会